



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月4日

上場会社名 三菱製鋼株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5632 URL https://www.mitsubishisteel.co.jp/
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 佐藤基行
 問合せ先責任者(役職名) 経理部長 (氏名) 柳沼康一 (TEL) 03(3536)3135
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	65,157	△27.0	△4,283	—	△4,855	—	△4,279	—
2020年3月期第3四半期	89,274	△5.9	405	△46.8	△277	—	△14,541	—

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △4,507百万円(—%) 2020年3月期第3四半期 △17,050百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△278.19	—
2020年3月期第3四半期	△945.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	128,866	44,081	29.9
2020年3月期	141,391	48,315	30.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 38,471百万円 2020年3月期 42,607百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	95,000	△18.9	△6,600	—	△6,900	—	△6,200	—	△403.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名) — 除外 — 社(社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細につきましては、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	15,709,968株	2020年3月期	15,709,968株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	325,449株	2020年3月期	325,411株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	15,384,552株	2020年3月期3Q	15,384,610株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、本予想に関する事項は添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10
3. 補足情報(連結)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2020年4月～2020年12月)における当社グループを取りまく経営環境は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、大幅に悪化しました。経済活動は徐々に持ち直しの動きが見られるものの、感染再拡大の影響も懸念されており、先行き不透明な状況が続いています。自動車業界では、一時大幅減となった新車販売は、中国・北米を中心に需要の回復が見られ、国内需要も回復傾向にあるものの、東南アジアや欧州では回復が遅れています。建設機械及び産業機械・工作機械業界においては、米中貿易摩擦による昨年度からの国内メーカーの需要低迷に加え、新型コロナウイルス感染拡大の影響により大幅に減少した需要は、建設機械業界は下期から回復しているものの、産業機械・工作機械業界は未だ回復途上にあります。

このような状況下、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比241億1千6百万円(27.0%)減収の651億5千7百万円となりました。営業利益は、売上減の影響と、特殊鋼鋼材事業における高炉改修に伴う備蓄在庫取り崩しによる一過性費用増加の影響に加え、下期からは高炉改修費用の負担もあり、固定費削減や海外拠点の改善効果、並びに前第2四半期連結会計期間での海外子会社の減損計上による償却負担の減少があったものの、前年同期比46億8千9百万円減益の42億8千3百万円の損失(前年同期は営業利益4億5百万円)となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純損失は、42億7千9百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失145億4千1百万円)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

特殊鋼鋼材事業につきましては、足元の需要は回復してきているものの、昨年度からの建設機械及び産業機械・工作機械メーカーの需要低迷と新型コロナウイルスの影響もあり、売上高は、前年同期比135億1千2百万円(31.7%)減収の290億4千5百万円となりました。営業利益は、国内事業では販売数量減と高炉改修に伴う備蓄在庫取り崩しによる一過性費用増加の影響に加え、下期からは高炉改修費用の負担もあり、損失となりました。一方、インドネシア海外事業では、第2四半期にあたる4～6月より新型コロナウイルスの影響を受けたものの、製造コスト及び固定費削減に向けた取り組みの効果や、前期の減損計上による償却負担の減少もあり、損失幅は大幅に縮小しました。特殊鋼鋼材事業全体としては、前年同期比36億9千3百万円減益の25億3百万円の損失(前年同期は営業利益11億9千万円)となりました。

ばね事業につきましては、新型コロナウイルスの影響は、第2四半期以降、経済活動の再開に伴い主に北米・中国自動車向け及び建設機械向けの需要回復が進んでいるものの、第1四半期における主要顧客の工場稼働停止や大幅な生産減の影響が大きく、売上高は、前年同期比91億3千5百万円(25.9%)減収の261億8千1百万円となりました。営業利益は、北米子会社の新製品立ち上げ時のトラブル解消や、前期に行った減損計上による償却負担の減少及び経費削減に加え、第2四半期以降の市場回復の影響もあり、第3四半期では、大幅な損益改善を達成しました。しかしながら、上期における新型コロナウイルスによる売上減の影響が大きく、前年同期比6億9百万円損失が拡大し、17億3千4百万円の損失(前年同期は営業損失11億2千5百万円)となりました。

素形材事業につきましては、新型コロナウイルスの影響により国内外の自動車部品・電子部品メーカーの需要が低迷し、精密鋳造品・特殊合金粉末等の売上げが減少しました。加えて、事業撤退に伴う磁気製品の売上減もあり、売上高は、前年同期比12億2千4百万円(17.2%)減収の58億8千5百万円となりました。営業利益は、売上減の影響が大きく、前年同期比2億6千8百万円減益の2億6千7百万円の損失(前年同期は営業利益1百万円)となりました。

機器装置事業につきましては、新型コロナウイルスの影響に伴う商談遅延による短納期品の受注低迷により、売上高は、前年同期比13億7百万円(18.3%)減収の58億5千万円となりました。営業利益は、採算改善への取り組みや各種コスト削減の効果があったものの、売上減の影響が大きく、前年同期比4千6百万円(21.2%)減益の1億7千3百万円となりました。

その他の事業につきましては、流通及びサービス業等ではありますが、売上高は、前年同期比8億5百万円(28.8%)減収の19億9千4百万円、営業利益は、前年同期比5千7百万円(57.6%)減益の4千2百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、借入金返済による現金及び預金の減少、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた受注減に伴う営業債権等の減少、高炉改修により備蓄していた在庫の消化に伴うたな卸資産の減少により、前連結会計年度末に比べ125億2千4百万円減少し、1,288億6千6百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の負債総額は、借入金返済や新型コロナウイルス感染症の影響を受けた生産減に伴う仕入債務等の減少により、前連結会計年度末に比べて82億9千万円減少し、847億8千4百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、親会社株主に帰属する四半期純損失による利益剰余金の減少により、前連結会計年度末に比べて42億3千4百万円減少し、440億8千1百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年11月11日に公表した通期の業績予想を以下のとおり修正いたしました。

当期末の業績予想

売上高	95,000百万円	(前回予想	92,000百万円)
営業利益	△6,600百万円	(前回予想	△6,600百万円)
経常利益	△6,900百万円	(前回予想	△6,900百万円)
親会社株主に帰属する 当期純利益	△6,200百万円	(前回予想	△6,200百万円)

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、経済・社会活動が大きく制限される状況が継続していますが、主要な取引先である自動車業界、建設機械業界ともに、第2四半期連結会計期間以降は需要回復の動きがあり、第3四半期連結会計期間は、想定を上回る需要回復がありました。第4四半期連結会計期間は、需要回復の動きが期待でき、売上げは需要回復に伴い順調に推移すると見込まれます。

営業利益については、売上げは順調に推移し、また、高炉改修に伴う一過性費用は前回予想並みとなるものと見込んでいます。一方、原料価格が上昇しており、販売単価の値上げは、今後段階的に売上げに反映されていくことから、第4四半期連結会計期間に関しては利益幅が縮小する懸念があり、売上増加のプラス面を相殺することが見込まれます。感染症拡大の影響も懸念される中、今後の業績等への影響が不透明な状況であることを踏まえ、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を据え置かせていただきます。

当社グループは、2020年5月に2020中期経営計画（2020年度～2022年度）を公表し、「素材から製品まで一貫したモノづくりでお客様に付加価値を提供する」をスローガンに掲げ各施策に着手しております。喫緊の課題である「海外事業の構造改革」についてはコロナ禍による売上減があったものの、北米ばね子会社及びインドネシア特殊鋼鋼材子会社において、概ね再建計画通り進捗しています。ばね事業につきましては、大幅な損益改善を達成し、第3四半期連結会計期間の営業損失は2千8百万円に縮小しました。また、今期発生する高炉改修の一過性費用は2021年4月以降には発生せず、改修効果を楽しむこととなり、業績の改善を見込んでいます。加えて希望退職を含めた一段の全社的なコスト構造改革及び財務体質強化などの取り組みを行ってまいります。これにより、厳しい事業環境となった場合においても、2022年3月期の最終利益の確保を目指してまいります。

(注)業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,303	15,723
受取手形及び売掛金	24,847	21,601
電子記録債権	3,484	4,288
有価証券	9,000	10,500
商品及び製品	15,796	10,394
仕掛品	6,273	5,926
原材料及び貯蔵品	7,152	5,975
その他	2,265	2,098
貸倒引当金	△1	△19
流動資産合計	89,121	76,488
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,174	8,856
機械装置及び運搬具（純額）	8,683	9,550
土地	14,021	13,381
その他（純額）	8,171	6,613
有形固定資産合計	39,051	38,402
無形固定資産		
その他	1,414	1,444
無形固定資産合計	1,414	1,444
投資その他の資産		
投資有価証券	9,400	10,226
退職給付に係る資産	752	878
その他	1,650	1,427
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	11,803	12,531
固定資産合計	52,270	52,377
資産合計	141,391	128,866

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,125	9,622
電子記録債務	4,458	2,127
短期借入金	24,358	25,629
未払法人税等	257	27
その他	6,565	5,935
流動負債合計	46,765	43,341
固定負債		
長期借入金	30,776	25,645
役員退職慰労引当金	105	117
役員株式給付引当金	11	15
退職給付に係る負債	9,235	9,742
事業整理損失引当金	—	219
その他	6,181	5,701
固定負債合計	46,310	41,443
負債合計	93,075	84,784
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,003	10,003
資本剰余金	2,583	2,714
利益剰余金	34,197	29,917
自己株式	△1,271	△1,271
株主資本合計	45,512	41,364
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,024	2,638
為替換算調整勘定	△3,112	△3,549
退職給付に係る調整累計額	△1,817	△1,981
その他の包括利益累計額合計	△2,905	△2,892
非支配株主持分	5,708	5,609
純資産合計	48,315	44,081
負債純資産合計	141,391	128,866

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	89,274	65,157
売上原価	77,965	60,370
売上総利益	11,308	4,787
販売費及び一般管理費	10,902	9,071
営業利益又は営業損失(△)	405	△4,283
営業外収益		
受取利息	27	9
受取配当金	211	180
雇用調整助成金	—	771
その他	220	179
営業外収益合計	459	1,140
営業外費用		
支払利息	865	883
持分法による投資損失	3	7
為替差損	216	685
その他	57	135
営業外費用合計	1,143	1,712
経常損失(△)	△277	△4,855
特別利益		
固定資産処分益	6	—
投資有価証券売却益	—	152
受取保険金	12	288
特別利益合計	19	441
特別損失		
減損損失	14,714	185
固定資産処分損	294	168
投資有価証券評価損	138	—
災害による損失	117	—
事業撤退損	39	—
事業整理損失引当金繰入額	—	221
特別損失合計	15,304	575
税金等調整前四半期純損失(△)	△15,562	△4,990
法人税、住民税及び事業税	364	93
法人税等調整額	1,208	△657
法人税等合計	1,573	△564
四半期純損失(△)	△17,135	△4,425
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,593	△145
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△14,541	△4,279

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純損失(△)	△17,135	△4,425
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	572	613
為替換算調整勘定	△499	△541
退職給付に係る調整額	18	△150
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	△3
その他の包括利益合計	85	△81
四半期包括利益	△17,050	△4,507
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△14,400	△4,266
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,650	△240

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当する事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当する事項はありません。

(会計方針の変更)

(米国会計基準ASU第2016-02「リース」の適用)

第1四半期連結会計期間より、一部の在外連結子会社において米国会計基準ASU第2016-02「リース」(以下、「本基準」という。)を適用しております。これにより、リースの借手は原則すべてのリースについて資産及び負債を認識することといたしました。本基準の適用にあたっては、経過的な取扱いに従っており、会計方針の変更による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末日における、四半期連結貸借対照表上、有形固定資産のその他(純額)が118百万円、流動負債のその他が30百万円、固定負債のその他が87百万円それぞれ増加しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の営業損失に与える影響額は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	特殊鋼 鋼材	ばね	素形材	機器装置				
売上高								
外部顧客への売上高	38,404	35,304	6,983	6,967	1,615	89,274	—	89,274
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,153	13	126	189	1,184	5,668	△5,668	—
計	42,558	35,317	7,109	7,157	2,800	94,943	△5,668	89,274
セグメント利益又は 損失(△)	1,190	△1,125	1	220	99	386	19	405

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、流通及びサービス事業等を含んでおります。

2. 売上高の調整額は、内部取引の調整額であります。セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当する事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	特殊鋼 鋼材	ばね	素形材	機器装置				
売上高								
外部顧客への売上高	26,512	26,171	5,801	5,583	1,089	65,157	—	65,157
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,533	10	84	266	905	3,800	△3,800	—
計	29,045	26,181	5,885	5,850	1,994	68,958	△3,800	65,157
セグメント利益又は 損失(△)	△2,503	△1,734	△267	173	42	△4,289	5	△4,283

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、流通及びサービス事業等を含んでおります。

2. 売上高の調整額は、内部取引の調整額であります。セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

借地権を売却することを決定したことに伴い、建物及び構築物を処分することから帳簿価額を備忘価額まで減額し、当該減少額と処分費用見込額を減損損失として特別損失に計上しております。

当該減損損失の計上額は当第3四半期連結累計期間において185百万円であります。

なお、当該資産は報告セグメントに帰属しない全社資産となります。

(重要な後発事象)

当社は、2021年2月4日開催の定例取締役会において、以下の通り連結子会社MSSC CANADA INC.の固定資産を譲渡することについて決議いたしました。

1. 当該連結子会社の概要

名称	MSSC CANADA INC.
所在地	201 Park Avenue East, Chatham, Ontario Canada
代表者の役職・氏名	天野 裕 (当社取締役)
事業内容	自動車用巻ばね、トーションバー、スタビライザ及びその組立品の製造、販売
資本金	5.0百万カナダドル (484百万円)

2. 譲渡の理由

資産の効率的運用の観点から遊休不動産の見直しを進める中で、今般の譲渡に至ったものです。

3. 譲渡資産の概要

譲渡資産の所在地	150 Steeles Avenue East, Milton, Ontario Canada
土地面積	203,571㎡
譲渡価額	15.0百万カナダドル (1,212百万円)
帳簿価額	9.1百万カナダドル (735百万円)
譲渡益	4.9百万カナダドル～5.4百万カナダドル (396百万円～436百万円)

(注) 1. 1カナダドル=80.83円 (2020年12月末TTMレート) で換算しております。

2. 上記の譲渡益は、譲渡に係る費用等の見込額を控除した概算額を記載しており、費用実績により増減する可能性があります。

4. 譲渡先の概要

譲渡先との守秘義務により開示は控えさせていただきます。なお、譲渡先と当社との間には記載すべき資本関係、人間関係及び取引関係はなく、関連当事者にも該当いたしません。

5. 譲渡の日程

取締役会決議日	2021年2月4日
契約締結日	2021年2月 (予定)
物件引渡日	2021年4月 (予定)

3. 補足情報(連結)

(金額単位=百万円)

1. 業績

	四半期累計期間				通期		
	前期	当期	前第3四半期比増減		前期実績	※当期予想	
	2019年4月-2019年12月	2020年4月-2020年12月	増減率(%)		2020年3月期	2021年3月期	増減率(%)
売上高	89,274	65,157	△24,116	△27.0	117,138	95,000	△18.9
営業損益	405	△4,283	△4,689	-	436	△6,600	-
経常損益	△277	△4,855	△4,578	-	△259	△6,900	-
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純損益	△14,541	△4,279	10,262	-	△14,070	△6,200	-

※2021年2月4日公表

1株当たり四半期 (当期)純損益	△945.22	△278.19	△914.56	△403.00
---------------------	---------	---------	---------	---------

2. 四半期毎の業績推移

	前期 (2020年3月期)				当期 (2021年3月期)		
	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)	第4四半期 (1~3月)	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)
	売上高	30,124	30,044	29,105	27,864	21,378	20,840
営業損益	46	27	331	30	△1,346	△1,046	△1,890
経常損益	△100	△304	127	18	△2,132	△342	△2,380
親会社株主に帰属する 四半期純損益	△200	△14,109	△231	471	△1,998	△399	△1,881

3. セグメント別売上高推移

	前期 (2020年3月期)				当期 (2021年3月期)		
	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)	第4四半期 (1~3月)	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)
	特殊鋼鋼材	15,573	14,087	12,897	13,338	11,394	8,044
ばね	11,681	11,712	11,923	9,914	6,320	9,374	10,487
素形材	2,435	2,275	2,398	2,531	2,151	1,707	2,026
機器装置	1,766	2,832	2,558	3,086	2,297	2,144	1,408
その他	1,014	952	832	770	647	633	713
調整額	△2,347	△1,815	△1,505	△1,777	△1,433	△1,062	△1,304
合計	30,124	30,044	29,105	27,864	21,378	20,840	22,938

4. 要約連結貸借対照表

科目	前期	当期	増減	科目	前期	当期	増減
	2020年3月末	2020年12月末			2020年3月末	2020年12月末	
流動資産	89,121	76,488	△12,632	負債	93,075	84,784	△8,290
現預金等	29,303	26,223	△3,079	営業負債	15,583	11,750	△3,833
営業債権	28,331	25,890	△2,441	有利子負債	55,134	51,274	△3,859
たな卸資産	29,222	22,296	△6,926	その他	22,357	21,759	△597
その他	2,263	2,078	△185				
固定資産	52,270	52,377	107	純資産	48,315	44,081	△4,234
有形固定資産	39,051	38,402	△649	株主資本	45,512	41,364	△4,148
無形固定資産	1,414	1,444	29	その他の 包括利益累計額	△2,905	△2,892	12
投資その他資産	11,803	12,531	727	非支配株主持分	5,708	5,609	△98
資産合計	141,391	128,866	△12,524	負債純資産合計	141,391	128,866	△12,524